



さくく風



【学校教育目標】 自ら学ぶ意欲と豊かな創造力を持ちたくましく生きる

“油断大敵”と“色々な人の気持ちや立場を慮る優しさ” ～高校入試の合格内定を受けて～

校長 上野 精嗣

先日、鹿追高校の連携入試、公立高等学校の推薦入試の合格内定通知が届きました。努力が実り、本校では受検者全員が「合格内定」をいただきました。その後、中学校では恒例の、内定者に向けての「校長のお話」の時間が設けられました。『今はまだあくまで「内定」であって「合格」ではないぞ、だからこれからも羽目を外さず、落ち着いた学校生活を送りなさい』という、ありがたい(?)メッセージを伝える場です。せっかく作ってもらった時間だったので、我々大人の老婆心を理解してもらおうべく次のお話をしました。内定者は全員が姿勢正しく立派な態度で聴いてくれました。

一つ目は、昔、道新に掲載された記事です。

二学期後半ともなると、高校三年生の教室は半数を超す生徒の進路が決まり、やや落ち着きを取り戻しつつある。若干の郷愁を覚えつつ、高校生活の最終章を送っている。

そんな時、XとYが家庭謹慎を申し渡された。いわゆる停学である。学校のトイレでタバコを吸っていたところを発見された。二人とも、専門学校への進学が内定していて、後は卒業を待つばかりという状態であった。

うなだれる彼らの表情には、反省の気持ちが強くにじみ出ている。基本的に真面目な彼らは、三年間で初めて経験する家庭謹慎処分である。大きなショックを受けた様子だった。「やっぱり、気の緩みがあったんだろ」とちょっと慰めると、「はい、その通りです」。大きな体を小さく縮めて答える。そんな二人に、校長は直接、謹慎を申し渡した。

帰路につく彼らの後姿を見送りながら、私は学生時代に習った「徒然草」の一節を思い出していた。

木登りの上手な庭師が、木から下りようとしている弟子を黙って見ていた。家の軒ほどの高さまで下りてきた時に、「気をつけろ」と声をかけた。筆者の吉田兼好が「どうしてあれほど低くなってから注意したのか」と聞いたところ、「高い所にいるうちは、誰でも気をつけるものだが、地面近くまで下りてくると、つい油断が出て危険なものである」と答えた、という話である。(『徒然草』第百九段)

次は、中学3年生のつくった詩です。

入 試 と 母

夜、母と話をしていました。
母は静かな声で話しました。
なんの話しかというと、
入試のことなのです。
母は高校受験に失敗したそうです。
合格発表のあった日
一歩も家から出られなくて
泣いていたそうです。
だから世間話などで、
あの子は入ったとか、
この子は落ちたとか
そんな話は一切しません。

今になってみると、
あのと時の事が
ひどく役だったと言っていました。
心のやさしさの大切さ。
いろいろな人の気持ちや立場。
それがわかることの大切さを
その体験から学んだそうです。
不合格を冷たい目で見ない母を
ぼくは尊敬します。

今夜、母が一層好きになりました。
母を、前より尊敬する気になりました。

画竜点睛を欠いてはなりません。ゴール目前が最も油断大敵であるということ、そして、今回内定をもらえなかった他校の生徒、これから一般受験に向かうクラスメイトへの「目配り・気配り・心配り」を忘れず、ウェルビーイングと思いやりがあふれる学校・社会にしていきたいものです。

未来への提案(3年)

2/7(水)、3年生が総合的な学習で取り組んできた「未来への提案」。鹿追町役場の方から伺った町の課題を基に、これからの鹿追町に必要な事業や施策をアンケート等を活用しながらまとめ、2年生と町議さんや保護者の皆さん等をお招きして発表しました、中にはすぐにでも実行できるのではないかとと思われるようなアイデアも出され、聴衆を感心させていました。



学年末テスト(1,2年)

2/14(水) 15(木) 1, 2年生にとって今年度の集大成となる学年末テストが実施されました。

朝、生徒玄関前で声をかけてみると、「完璧です!」と自信満々な生徒、「ビミョー」な生徒、「ダメです!」と謙遜する生徒と様々な反応がありました。春休みまでに総復習をしてください!

全校集会(全学年)

2/21(水) 生徒会が企画・運営した全校集会が開かれました。個人の発言する力やチームで協力し合う力を高めることを目的とし、ディベートやゲームを行いました。ディベートでは簡単なお題(夏と冬、どちらが好き?)についてどちらが良いかお互いの意見を主張したり受け入れたりしていました。1~3年生の学年の壁を取り払うきっかけとなったと思います。

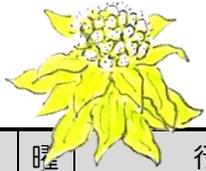


入学説明会

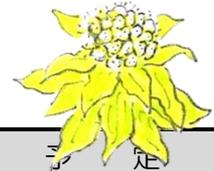
2/2(金)、この4月に本校に入学予定のかわいい小学6年生が保護者とともに来校しました。

中学2年生が学校生活や部活動についての説明をタブレットを使って作成し、児童にわかりやすく説明しました。指定ジャージの試着体験コーナーを行うなど、児童を飽きさせない工夫を凝らしていました。発表する側、聴く側双方とも立派な態度でした。





3月行事予定



日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	金	鹿追高校卒業式 安全点検日	17	日	
2	土	管内教頭会役員会	18	月	定時退勤日 公立高校合格発表 分掌・学年部会
3	日		19	火	校務運営委員会
4	月	定時退勤日 IB研修日 ※午前授業(給食あり)SB13:30	20	水	春分の日
5	火	公立高校一般入試 町スケート協会表彰式	21	木	一貫教育連携会議 道中研大会役員会
6	水	職員会議 校長会議 SC来校 3年卒業式練習 公立高校一般面接 ※午前授業(給食あり)SB13:30	22	金	大掃除 修了式 離任式 ※部活動なし
7	木	3年卒業式練習 生徒総会・役員選挙	23	土	年度末休業～3/31
8	金	3年生を送る会 1, 2年卒業式練習	24	日	
9	土	町スポーツ賞・読書感想文等表彰式	25	月	校長最終退勤日
10	日		26	火	
11	月	定時退勤日 卒業式練習 分掌・学年部会 ※午前授業(給食あり)SB13:30	27	水	職員会議
12	火	卒業式練習	28	木	町教職員離任式
13	水	公立高校一般追検査 卒業式総練習 移動図書 SC来校	29	金	
14	木	卒業式反省練習 前日会場準備 ※部活動なし 3年 13:35、1,2年 14:50 完全下校	30	土	
15	金	卒業証書授与式 SB11:25	31	日	
16	土		1	月	年度始休業～4/7 始業式 4/8

～ 部活動等大会結果 ～

【男子バスケットボール】

◇全十勝中学校バスケットボールモルテン杯強化リーグ(1/27, 28)

男子Bリーグ 1位 O45-24VS帯二 O66-33VS緑南 O84-36VS豊頃 O60-46VS芽西

【バレーボール】

◇おおさかスポーツ杯全十勝中学校バレーボール大会(2/3,4 音更中、音更サンドーム)

予選 O2-OVS更別 O2-OVS芽室 決勝トーナメント 準々決勝 ●O-2中札内 ベスト8

【スピードスケート】

◇第33回全十勝中学校スピードスケート新人戦大会(2/17 明治北海道十勝オーバル)

堀江 もも 500m 47" 03 (17位) PB

高橋希乃花 1500m 2' 21" 34 (12位) PB 3000m 4' 53" 43 (7位) PB

植田柊羽真 1500m 2' 34" 22 (23位) PB 3000m 5' 18" 48 (17位) PB

※PBは自己新記録

【ソフトテニス】

◇北海道中学生インドアソフトテニス研修大会(2/17, 18 砂川・新十津川)

三上真央・成田圭那ペア 出場 善戦しました

●お知らせ1

鹿追町の幼小中高一貫教育の情報が掲載されている HP をご存じでしょうか？ 本校以外の学校の取組や、マチコミのタイムライン以外の写真も載っていることがありますので、ぜひチェックしてみてください。
[鹿追町幼小中高一貫教育サイト \(shikaoui.ed.jp\)](http://shikaoui.ed.jp)

●お知らせ2

2/27 (火) に PTA 合同役員会が行われました。その際に、鹿追町のこれからの教育について簡単に説明をさせていただきました。そのときの動画を本校の保護者の方全員が視聴していただけるようにいたしました。また、その他にも、これからの日本の(鹿追町の)教育の在り方について話された、町 P 連研究大会の講演の様子等、たいへんタメになる動画が、以下の PTA 合同役員会のレジューメ QR コードから視聴できます。ぜひご覧ください。

**鹿追中学校は「より良い教育を提供するために」
国際バカロレア【IB】の認定校を目指します。**

**MISSION:保護者の皆様に、IBの取り組みが「要するに」
どういうものなのか15分で解説せよ!**

01 Back ground

現在日本はどのような教育を目指し、
どんな壁にぶち当たっているのか



02 Why?

鹿追町でなぜ国際バカロレア【IB】
の認定を目指すのか



03 What?

国際バカロレア【IB】って「要する
に」何なのか



04 How?

どんなことに取り組み、子どもたち
にどんな変化が期待できるのか



鹿小&笹小6年
生に向けた英語
出前授業の中で
行った国際バカ
ロレアの授業内
容説明資料



天野主幹講演の
模様とスライド資
料
「世界につながる
鹿追の教育」鹿
追町PTA連合会
研修会



本日の模様
※本日来られ
なかつた保護
者向けです。後
ほどアップロ
ードします。

☞QR コードが読み取れない方はこちらからどうぞ！

<https://drive.google.com/drive/folders/1uSNKSikgoespwI9g5JZXbZPkfGZnaL70?usp=sharing>

令和5年度 鹿追中学校学校評価アンケート《12月分析》

多様な才能・能力を活かす教育の推進	1	<p>学校教育目標「自ら学ぶ意欲と豊かな創造力をもちたくましく生きる」の実践 学校教育目標「自ら学ぶ意欲と豊かな創造力をもちたくましく生きる」を実現するため、多様な才能・能力を活かす教育の推進に焦点を当てます。各授業に探究的な学習を導入し、生徒たちが主体的に学び、創造力を発揮できる環境を構築します。</p>
	2	<p>生徒の主体性を育む教育の実践 各授業において、日頃から自分の考えをもち、交流・発表する中で、受け身ではなく自ら学んでいく姿勢が養われています。生徒会活動では、3年生から受け継いだものを2年生が主軸となって取り組み、よりよい学校にするための方策を各委員会ごとに話し合い、実践に繋げています。各行事においても多くの活動を生徒主体で考え、発信する場を設定することで素晴らしい個性が育っていることを実感しています。</p>
	3	<p>生徒一人一人のニーズに合わせた学習環境の提供 各種検定やテスト等の対策時期に合わせた補習の設定や放課後学習会のような形の学習時間・場所の設定を積極的に行い、生徒自ら学習に向かえるような環境を作っていきます。また、リモート授業など、多様な学習のスタイルの授業を提供し、学びの保障を行っていきます。</p>
	4	<p>生徒の学びを支援する取組の実践 「鹿追中学校 学習習慣 三か条 S-J-H」を委員会活動の中に取り込み、生徒たち自身の手で自分たちの学びを意識し、意欲的に取り組む姿勢を創り出せるように、引き続き指導していきます。また、学習サポートや支援員のカも借りて、教員だけでは行き届かない部分にも手を差し伸べ、生徒一人ひとりがそれぞれの能力を伸ばしていけるよう支えていきます。</p>
	5	<p>めざす学校像「一人一人が生き生きと活動し、鹿中生でよかったと思える学校」の実践 普通の学級での活動や各授業において、生徒一人一人が活躍・中心となる場面を数多く設定していきます。各行事や委員会活動、部活動や校外活動といった様々な活動においても、各々の生徒の活躍をつぶさにくみ上げ、鹿追中学校の様々な教育活動を数多く発信し、生徒の頑張りや成長・変容などを家庭・地域と共有していきます。</p>
地域や社会とつながりをもつ教育の推進	6	<p>安全・安心な学校づくりの実践 情報モラル教室、薬物乱用防止教室など、外部の専門講師や視聴教材を用いてより専門性の高い観点から授業をしていただきました。防災学習では地域の講師に依頼し、3か年計画で継続的にご指導いただいているおかげで、防災意識の高まりを感じています。学校外の人材を活用しながら、本校の生徒がより専門的に探究できる場を設定し、子ども達自身が安全意識を高めていける場を引き続き提供していきます。</p>
	7	<p>豊かな人間性を育む教育の実践 総合的な学習の時間の職場体験学習や様々な学校行事などを通して、地域や社会との結びつきを深め、豊かな人間性を育むための活動を重視していきます。また、キャリア教育やボランティア活動を通じて、社会に貢献する態度を養うよう努めます。授業では、生徒同士が交流しながら学びあえるよう工夫しお互いを認め合う姿勢を育むよう努めていきたいと考えています。</p>
	8	<p>地域（外部）の人材・教育資源等を活用し、生徒の学ぶ意欲を高める取組の実践 主に、総合的な学習の時間の取組で、町役場やその他町の施設に関係する方々が学習に関わることにより、教員以外の大人から刺激を受け、学習を進められるよう指導していきます。また、校外にでかけて直接町民の声を聞く、施設を利用するなどして主体的な学びを促すよう指導していきます。</p>
	9	<p>目配り、気配り、心配りができる生徒を育む教育の実践 生徒一人一人が生き生きと活動し、鹿中生でよかったと思える学校づくりのため、生徒主体の教育活動を実践していきます。そのためには、学校が安全で安心できる居心地の良い場所となり、生徒自身が新たな価値を創造し、自己決定できるよう、全教職員で支えていくことはもちろん、保護者・地域の方々のご支援とご協力をお願いいたします。</p>
	10	<p>教育活動や子どもの成長・変容をわかりやすく発信 今後も、本校の教育活動や子どもの成長・変容をタイムリーにわかりやすくお伝えするため、マチコミタイムライン、鹿追町一貫教育ホームページ、学校だより、学級通信等を活用いたします。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。</p>

～学校に行くことが楽しくなるようなアイデア～

【1年生】

- その日の悪い事じゃなくて、いい事を考える。

【2年生】

- 学校に携帯を持ってきてても良いことにする^^
- 息抜きに席替えやお楽しみ会をふやす
- 口うるさく言わないようにして欲しい
- できているかもしれないけど、挨拶を活発にすることなど
- Go for it
- 校則をゆるく
- 一人一人が変わる
- 校則をなくす

【3年生】

- 友達と好きな人を作ろう

～保護者の皆様からの学校をより良くするためのご意見～

- いつも大変お世話になっています。おかげさまで、毎朝遅刻はするものの、1時間目から参加出来、休むことなく通えています。先生方のおかげです。本当にありがとうございます。今後ともご迷惑おかけすると思いますが、この様な形で連携していただけると嬉しいです。よろしくお願いします。
- 定期的な教育相談をこれからもお願いします。
- 教室が狭い
- 参観日は小学校と同じ時間にしないでほしいです。
- 学校の予定や部活の予定など早めに出していただきたいです。詳細は後にしても、決まっている日にちだけでも先に知れたらありがたいです。
- 高校進学についてのアプローチを2年生のうちからお願いしたいです。家でも話はしていますが、危機感が無さすぎて、勉強に対してなかなか本腰になりません。
- 先生方が、個人的に色々な声掛けをしてくださるので、子供が困ったり不安があっても、話を聞いてもらえるので、とてもありがたく思います。親には、なかなか話せない部分もあると思うので、お手数おかけしますが、これからもよろしくお願いします。
- 校則があやふや過ぎる。長女の時は守られていた校則が、次女の時には守られていなくて驚いた。特に女子。スカート丈や髪のを結んでいなかったり、化粧をして学校に来たり。中学生にもなって、授業中の私語が多い事にも私世代は呆れてしまう。全体的に緩いというか、ケジメが無い。